

口の中の 健康

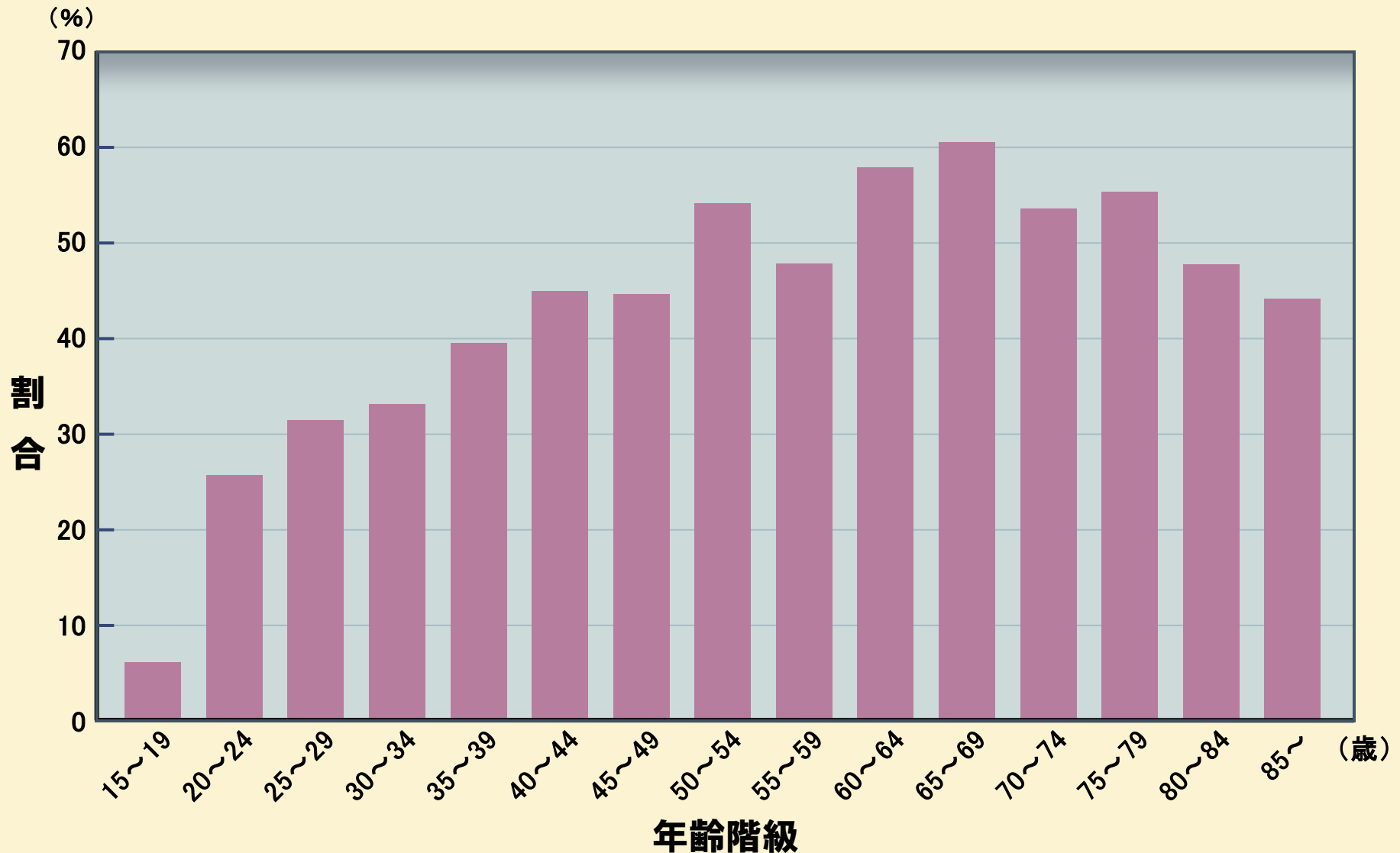
監修 後藤 由夫 先生（東北大学名誉教授）

No.23

今日のポイント

- 1. 歯周病は糖尿病の合併症の一つ**
- 2. 歯周病と糖尿病の相互の関係**
- 3. 歯周病とは？ 原因と症状**
- 4. 歯周病の防ぎ方、治し方**

年齢別にみた、深さ4mm以上の歯周ポケットがある人の割合



1. 歯周病は糖尿病の合併症の一つ

糖尿病で歯周病になりやすくなる原因

血糖値が高いと

感染症にかかりやすい・・・歯周病や虫歯は、口の中の感染症



口の中が乾燥しやすい・・・自浄作用が低下し細菌が繁殖しやすい



唾液の糖分が多い・・・細菌の繁殖に適した環境になってしまう



末梢の血流が悪くなる・・・歯周組織の修復スピードが遅くなる



糖尿病の患者さんは、歯周病や虫歯になりやすい

糖尿病により、歯周病のリスクが2倍以上になります

2. 歯周病と糖尿病の相互の関係

- 血糖コントロールが良くないと、歯周病が進みやすい
- 歯周病があると、血糖コントロールが悪化しやすい

歯周病は「慢性」の「感染症」

その状態が
ずっと続く

インスリン抵抗性が生じ
血糖コントロールが乱れる

糖尿病の治療がうまくいかない！

- 糖尿病の「合併症」と歯周病の“合併症”は重なりあう
歯周病も糖尿病も、動脈硬化の危険因子

3. 歯周病とは？ 原因と症状

歯と歯茎の間に住み着いている歯周病菌が
プラークを作る

プラークが歯肉に炎症を起こす＝「**歯肉炎**」
プラークがあることで、歯磨きの効果が弱くなる

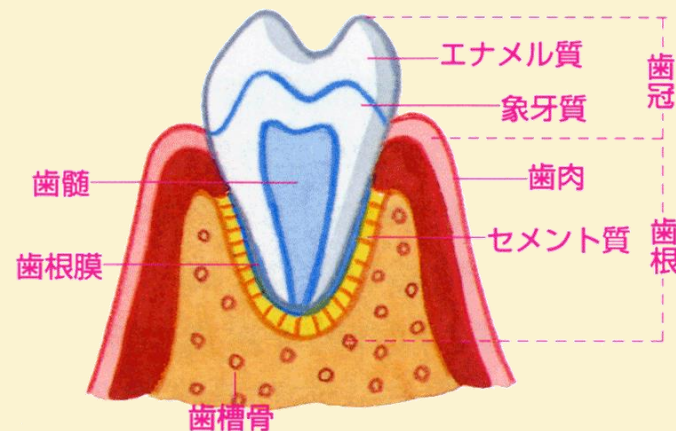
歯肉の炎症が進行して
歯周ポケットができる＝「**歯周炎**」

歯周ポケットは、細菌の繁殖により適した環境
歯周ポケットには、歯ブラシの毛先が届かない

歯周組織が徐々に破壊されていく

歯周組織が歯を支えられなくなると、歯が抜ける

歯と歯周組織の仕組み



虫歯・歯周病の症状



歯がグラグラになるまで、自覚症状があまり現れずに進行する

4. 歯周病の防ぎ方、治し方

歯磨き

毎日欠かさず、正しい磨き方で

定期検査

歯周ポケット内のプラークや
歯石は、歯磨きではとれない

歯科医師と共同で
「プラークコントロール」を

禁煙

タバコは、歯周病のリスクファクター

タバコは、糖尿病合併症のリスクファクター



注意! 歯科治療を受ける際には、糖尿病であることを伝えてください

今日のまとめ

- 1. 歯周病は糖尿病の合併症の一つ**
歯周病や虫歯は、口の中の感染症
糖尿病の患者さんは、感染症にかかりやすい
- 2. 歯周病と糖尿病の相互の関係**
血糖コントロールが良くないと、歯周病が進みやすい
歯周病があると、血糖コントロールが悪化しやすい
糖尿病の「合併症」と歯周病の“合併症”は重なりあう
- 3. 歯周病とは？ 原因と症状**
自覚症状が現れずに進行する
- 4. 歯周病の防ぎ方、治し方**
ポイントは、歯磨き、定期検査、禁煙
歯科治療の際の注意点

クイズで確認!! 今日のまとめ

第1問

糖尿病の患者さんは、歯周病になりやすいってホント？

正解 → ア. ホント
イ. ウソ

クイズで確認!! 今日のまとめ

第2問

歯周病の治療は、どうなったら始める？

正解

- ア. 歯に異常を感じる前から検査を受け、必要な治療をする
- イ. 歯に異常を感じてから、治療を受ければ良い

クイズで確認!! 今日のまとめ

第3問

歯周病があると、インスリンの働きが良くなるって、ホント？

ア. ホント

正解 → イ. ウソ

クイズで確認!! 今日のまとめ

第4問

糖尿病と歯周病の両方に共通の危険因子はどれ？

ア. 飲酒

正解 → イ. 喫煙

ウ. ‘ア’ と ‘イ’ の両方

クイズで確認!! 今日のまとめ

第5問

歯周病の治療で大切なことは、なに？

- ア. かかりつけ歯科医への定期的な通院
- イ. 毎日しっかり歯を磨くこと
- ウ. ‘ア’ と ‘イ’ の両方

正解 →

糖尿病セミナーNo.23
口の中の健康

おわり